

第26回 福島県輸血懇話会

プログラム

日時 平成25年9月21日（土）午後2時から
会場 白河厚生総合病院 2階会議室
白河市豊地上弥次郎2-1
TEL 0248-22-2211

- 本懇話会は、医師、薬剤師、看護師、臨床検査技師など輸血に関わる人ならどなたにも開かれています。
- 会場整理代として500円負担していただきます。
- この懇話会は「福島県医師会生涯教育講座」、「認定輸血検査技師制度協議会」「日臨技生涯教育研修」として承認されています。

主催	福島県輸血懇話会
共催	一般社団法人 日本輸血・細胞治療学会東北支部 社団法人 白河医師会 社団法人 東白川郡医師会 福島県病院薬剤師会 公益社団法人 福島県看護協会県南支部 社団法人 福島県臨床衛生検査技師会 オー・ケニカル・ダイアグノスティクス株式会社 株式会社仏印 バイオ・ラッド・ラボラトリーズ株式会社
後援	社団法人 福島県医師会 一般社団法人 福島県薬剤師会 公益社団法人 福島県看護協会

開会の辞

(14:00～) 第 26 回福島県輸血懇話会 実行委員長
白河厚生総合病院 内科 中村 研一

開催病院院長挨拶 白河厚生総合病院 院長 前原 和平

世話人代表挨拶

福島県赤十字血液センターいわき出張所 医師 九里 孝雄

■一般演題

(14:10～14:50)

座長 社会保険二本松病院 外科 六角 裕一
济生会福島総合病院 血液内科 阿部 緑生

演題 1. 「抗 Dib を含む複数抗体により適合血確保に苦慮した 1 症例」

一般財団法人脳神経疾患研究所付属総合南東北病院

輸血部¹⁾、心臓血管外科²⁾、麻酔科³⁾

○佐久間 香¹⁾、西村 南¹⁾、菅野 恵²⁾

服部 尚士²⁾ ³⁾、管 桂一³⁾

演題 2. 『当院における「不規則抗体カード」の運用について』

公立岩瀬病院

○遠藤 奈津希、佐川 美恵、穴戸 悦子

加藤 直利、吉川 誠一

演題 3. 『自己血採血手技改善への取り組み』

白河厚生総合病院

看護部¹⁾、検査科²⁾、血液内科³⁾

○片野 めぐみ¹⁾、山邊 真由未¹⁾、猪狩 甲子枝¹⁾

佐藤 洋子¹⁾ 菊池 良子²⁾、中村 研一³⁾

演題 4. 『輸血業務とチーム医療』

福島県立医科大学会津医療センター

看護部¹⁾、臨床検査部²⁾、血液内科³⁾

○後藤 典子¹⁾、押部 香澄¹⁾、渡部 和也²⁾

角田 三郎³⁾、大田 雅嗣³⁾

■素朴な疑問 Q&A

(14:50~15:30)

司会 福島県立医科大学会津医療センター 臨床検査部 渡部 和也

回答者

太田総合病院附属太田西ノ内病院 看護部 目黒 修
いわき市立総合磐城共立病院 中央検査室 鈴木 久仁子
福島県赤十字血液センター 学術・品質情報課 荒川 崇

アドバイザー

太田総合病院附属太田西ノ内病院
血液疾患センター長 神林 裕行

~~~~ 休 憩 ~~~~

(15:30~15:50)

■特別講演

(15:50~17:00)

---

座長 第26回福島県輸血懇話会 実行委員長  
白河厚生総合病院 内科 中村 研一

『輸血・細胞療法における看護師と臨床検査技師の役割』

自治医科大学附属病院輸血・細胞治療部 教授  
室井 一男 先生

■次年度実行委員長挨拶

---

福島県立医科大学会津医療センター 血液内科教授 大田 雅嗣

閉会の辞

第26回福島県輸血懇話会 副実行委員長  
塙厚生病院 外科 塩谷 康夫

